

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
ナガサキアゲハ	アゲハチョウ科	尾のない黒いアゲハ	○	x	○	関東太平洋岸以西



↑ 川崎市 5月5日 (2017年) タニウツギで吸蜜



↑ 川崎市 8月8日 (2015年) クサギで吸蜜するオナガアゲハを追うナガサキアゲハ

成虫発生時期 (月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年			越冬形態		
ミカン類						3~5			蛹 (さなぎ)		

黒いアゲハチョウとしてこのあたりで見られるのは、クロアゲハ、オナガアゲハ、モンキアゲハ、そしてナガサキアゲハです。ナガサキアゲハのみ尾（尾状突起）がないのですぐにわかりますが、ナガサキというだけあって元は南方系のアゲハで九州、四国の蝶だったのが温暖化に伴い北上して、生田緑地にも定着し、最近ではハイム内でも飛んでいるのが見られます。

オスの羽の表は真っ黒ですがメスは、写真のように前羽つけねに赤紋、後羽に白い紋があり、この白い紋は南に行くほど広がる傾向があります。

↓ 川崎市 5月8日 (2017年) ♀

